

臨時休業期間中の学習指導計画（5/11～）

| 年次 | 2 | 授業科目名 | 物理総合 I | | |
|--|---------|---|--|--|--|
| 期間中の学習目的 | | | | | |
| ドップラー効果の原理の理解と光の性質の理解 | | | | | |
| 期間中の到達目標 | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ドップラー効果において音源が動く場合や観測者が動く場合に振動数が変化する理由を確認する。 ・光の波動としての性質がどのように見られるのかを具体的な現象をもとに検証し、理解する。 | | | | | |
| 学習の方法 | | | | | |
| 教科書をよく読んで、項目ごとにポイントをまとめる。教科書にある例題と問、問題集のプロセスと基本例題を解くことで理解を深める。問題の解答において状況の把握と意味を考えながら解く。 | | | | | |
| 学習に必要な教材 | | | | | |
| 教科書（総合物理 2）と問題集(セミナー)、まとめ、問題集用のノート | | | | | |
| 学習の計画 | | | | | |
| 回 | テーマ | 内容 | 課題 | 映像教材 | |
| 1 | ドップラー効果 | <ul style="list-style-type: none"> ・音源が動く場合のドップラー効果 ・観測者が動く場合のドップラー効果 | 教科書p54～p57の例題と問 セミナーp182プロセス8, 9基本例題50、問題377～378 | Teams内の一般チャンネルの右上部の物理総合1から動画へアクセス (Youtubeから移行します) | |
| 2 | ドップラー効果 | <ul style="list-style-type: none"> ・音源、観測者が動く場合のドップラー効果 ・反射板があるときのドップラー効果 | 教科書p57～p60の例題と問、セミナー基本問題379～381、発展例題32 | | |
| 3 | 光の性質 | <ul style="list-style-type: none"> ・光の種類と速さ（フィゾーの実験） ・絶対屈折率と相対屈折率 | 教科書p62～p65の例題と問、セミナーp195プロセス1,2、基本問題391～393 | | |
| 4 | 光の性質 | <ul style="list-style-type: none"> ・全反射 ・浮き上がり効果 | 教科書p66～67の例題と問、セミナー基本問題394～396 | | |
| 5 | 光の性質 | <ul style="list-style-type: none"> ・偏光 ・虹の仕組み ・空の色について | なし | | |
| 6 | レンズ | <ul style="list-style-type: none"> ・凸レンズの性質 ・凸レンズによる像 | 教科書 p 72～ p 75の例題と問、セミナーp195プロセス 3 基本例題 52、基本問題398～400、402 | | |
| 評価 | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・別紙のポートフォリオに学習の記録を記載し、それに基づき、学習状況を評価する。 ・学校が始まった後、まとめ課題のノートの提出とその後の課題や小テストにより評価する。 | | | | | |
| メッセージ | | | | | |
| <p>公式を確認するだけでなく、その公式がどうして成り立つのかなどをしっかりと理解してください。 質問についてはTeamsのチャットをできるだけお願いします。</p> | | | | | |